



大町市の企業紹介⑥

— 地域を支える地方企業 —

毎月1日号の広報おまちで、市内の企業を紹介しています。原稿は各会社から提出いただいた原稿を基に掲載しています。また、掲載を希望する企業は、商工労政課(Tel.市内線541)までご連絡ください。

株式会社 近藤紡績所大町工場

からだと環境にやさしい綿の素材を創っています

当社は名古屋に本社を置き、1914年の創業以来、一貫して天然繊維「綿(コットン)」の可能性を追求してきた繊維素材メーカーです。今日、国内では輸入繊維製品に対抗できる先進工場のみ生産を集約し、国内綿糸消費量の約25%のシェアを有しています。また、インドネシア・ベトナム・中国にも生産拠点を展開し、地球規模での生産活動を展開しています。大町工場は、1983年に清冽な水と優秀な労働力に恵まれた大町市の企業誘致により建設した国内屈指の綿糸生産プラントで、衣料・寝装資材・医療分野等の国内ユーザー様へ高品質糸の安定供給の一翼を担っています。

現在、当社は繊維事業のみならず、インテリジェントビルの建設運営・大規模ショッピングセンターやゴルフ練習場の企画運営等、複合的な開発事業を推進しています。

今後も生活基盤産業として、皆様とともに歩んでまいります。



●所在地
常盤6685-12
Tel.233.3511
FAX233.3516
会社ホームページ
<http://www.kondobo.co.jp/>

●代表者
工場長 浅野 悟

●事業内容
ファッション素材・寝装資材・医療用素材用等、綿100%糸の製造

株式会社 松下製作所大町工場

中小企業の中で異色ある一流企業を目指して

当社は各種、電気・電子機器のプリント基板穴あけ加工を主力に、昭和49年市内北原町に創業をしました。その後、昭和58年上伊那郡箕輪町に「伊那工場」を設立し、平成9年には愛知県春日井市に「春日井工場」を設立して現在3拠点で事業を行なっています。

あわせて大町工場では、昭和60年よりプリント基板への電子部品実装・組立製造を開始し、平成11年にチップ部品自動実装ラインを導入して、高密度化する電気・電子機器のプリント基板製造にも対応してまいりました。

ここ数年のプリント基板業界は、主力製品の海外生産や大手取引先企業の内製化推進により、受注確保には苦慮していますが、穴あけ加工においては県内・外3拠点の立地を最大限活用した営業活動を戦術とし、電子部品実装・組立加工ではあらゆる要求にも対応できる設備と技術力の提供により、数多くのお客様にご支持をいただいています。

平成18年には環境活動の一環として「エコステージ」の認証を取得



しました。従業員全員が結集し、人と環境に配慮した工場づくりを進めています。

今後も、日々進化する電気・電子機器のプリント基板製造を通して、地域の豊かな未来実現に貢献してまいります。

●所在地
大町市大町7462-11
Tel.222.2158

●代表者
代表取締役 松下陸治

●事業内容
各種プリント基板製造、穴あけ加工、実装組立加工